

DXは、人材の育成から始まる。

長野市データ活用人材育成・生産性向上支援拠点創造事業

参加費無料！
先着100人

長野市データ活用 人材育成プログラム 第三弾 技術編

DXの課題にデータ活用人材不足があげられます。長野市は、市内企業のデータ活用人材育成支援のため、日本アイ・ビー・エム株式会社（委託事業）が企画する「データ活用人材育成プログラム」を開始しています。

今回は、第三弾として信州大学工学部と連携する「技術編（動画視聴）」のご案内になります。

申込期限：2025年3月17日（月）まで

期間

2025年2月18日（火） ～ 3月25日（火）

当該期間は いつでも何度でも視聴できます

特徴

WEB、動画視聴
自発的な学習機会の提供



大学機関からの
研修動画コンテンツの提供



受講履歴、アンケート
結果の分析



長野市
NaganoCity
商工労働課



信州大学 | 工学部
SHINSHU UNIVERSITY

問合せ・申込先：日本アイ・ビー・エム株式会社（長野市事業委託先）

担当：小山、佐藤 Mail: nagano-dxpf@ibm.com

事業への問合せ：長野市商工労働課 荒井・荻野 026-224-5041

データ活用人材育成プログラム構成

DX人材へのネクストステップ！

第一弾

基礎編

- ・課題抽出・解決策決定手法など学びます
- ・ワークショップ型で実施

第二弾

ケーススタディ編

- ・長野市内の企業におけるDX事例紹介など
- ・ワークショップ型

第三弾

技術編

- データ活用手法（収集、加工、分析）等
- 自己学習型（動画）



動画研修コンテンツ（予定）

講座① 和崎教授（90分）

- 題目「データをエンジニアリングする重要性とデータマイニング・プロセス」
1. 「データをエンジニアリングする重要性」
 2. 「データマイニング・プロセスの流れ」
 3. 「《AIをプロデュースする》ということ」

講座② 館教授（90分）

- 題目「今すぐ始めるデータ分析・可視化 超入門～ことばを覚えましょう～」
1. 「分析しやすいデータの形に整形・加工」
 2. 「目的に応じた適切なデータ可視化」
 3. 「可視化で主張したいメッセージ、グラフからの示唆出し」

講座③ 井出教授

「デジタル化・DX推進・活用事例」（予定）

準備中

各講座は、約90分（1パート30分程度×3）となっています。

※申込完了後に、事務局からご案内する人材管理プラットフォームにて動画研修コンテンツを視聴予定

申込先

次の宛先に必要事項を記載、期限までにメールでお申込みください。

- ・宛先：nagano-dxpf@ibm.com
- ・件名：【長野市デジタル人材育成 技術編】
- ・メール本文：

①社名②受講人数③役職・受講者氏名④メールアドレス⑤電話番号

※各項目必須でメール本文への記入をお願いします

注1) お申込みは、会社単位、最大5名まででお願いします

注2) お申込み後に、人材管理プラットフォームを使用する上でのログイン案内メールを、お申込みいただいたメールアドレスにそれぞれにお送りします

注3) 人材管理プラットフォームにログインして使用するために、各社最大5ユーザー分のメールアドレス（メーリングリスト不可）を申込時に記載してください。